

# 収支事業報告決算告

台風10号大雨被害にも  
一定の役割を果たす

岩手県内では、東日本大震災の被災地を始め、県内各地で高齢化の進展により、コミュニティの再生が急務となっている中、公的サービスと表裏一体となる様々な地域福祉活動を財源面から支えていく役割を果たすために、県民をはじめ企業・団体等幅広い分野からの理解と協力を得て、共同募金運動を開きました。

平成28年度、岩手県内の共同募金運動実績は、「赤い羽根アクションプランいわて」に基づき、目標額を前年度募金実績の1%増に設定し取組を進めましたが、全国で発生した大規模災害義援金の募集や台風10号の岩手県内被災地で募金運動の中止及び期間短縮・規模縮小した影響もあり、目標額の達成には至りませんでした。

一方、岩手県内の台風10号の被災者を支援する災害ボランティアを受け入れるため、市町村社協と県社協が開設した災害ボランティアセンターの運営やボランティアバスの運行等の活動を災害等準備金で助成する被災地支援を行い、災害時も地域の福祉課題を解決する活動を支える民間資金として一定の役割を果たしました。

また、平成27年度に策定した全県目標額の基準額の見直しと見直しに伴う市町村共同募金委員会事務

## 「ランいわて」に基づき、県民・企業・団体等、幅広い分野の理解と協力を得て事業を推進

### ミニティ形成を支援する活動

活動期間：平成28年7月1日～平成29年3月31日  
助成額：1回50万円以内（1年間に2回まで応募可能）

### ⑤ 助成の実施

住民団体やボランティアグループ等が地域の福祉課題解決に向けて協働・参画する活動を推進するため、住民ニーズに基づく助成事業を実施するとともに、本会ホームページや市町村社会福祉協議会、住民説明会等で広報・周知に努めました。

### ⑥ 募金運動の取組

#### （1）募金運動の実施

- 一般（赤い羽根）募金運動：10月1日（木）～12月31日（木）
- あったかいわてプロジェクト～地域みまもり応援募金～
- 地域歳末たすけあい運動：12月1日～12月31日
- 岩手県歳末たすけあい運動：12月1日～12月25日  
岩手県歳末たすけあい運動主唱団体会議の開催

#### （2）募金運動周知の取組み

- （3）赤い羽根自動販売機の設置
- （4）寄付つき商品の推進
- （5）チャリティーアイベント等

### ⑦ 広報活動の推進

- （1）共同募金に関する情報の発信
- （2）報道機関・関係機関との広報に係る連携強化

金活動にも参加しました。

#### （1）助成対象及び実施期間

- 対象：地域で孤立している人をなくす活動、沿岸8市町村社会福祉協議会が実施する東日本大震災被災者支援事業を対象に実施しました。
- 受付期間：平成28年4月15日～平成28年5月31日
- 活動期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日
- 助成額：1団体200万円以内

### ③ 組織の透明性を確保し、組織運営の強化を推進

#### （1）市町村共同募金委員会に携わる職員のスキルアップ研修の拡充

県共同募金会と市町村共同募金委員会との連携を強化し、地域で実践し、行動する組織の構築を目指した事業を実施しました。

#### （2）人材の育成

募金業務、助成業務に関わる専門性を高め、県内の地域福祉事業を推進するため、中央共同募金会等が主催する研修会へ派遣しました。

### ④ 東日本大震災被災者への支援

#### 「被災地住民支え合い活動助成」事業の実施

県内の被災者や被災地の復興のために支え合い活動を行う住民団体やボランティア団体、NPO法人、社会福祉協議会等に助成を実施しました。

#### ●助成対象及び実施期間

対象：被災者が仮設・復興住宅で新たにコ

### ① 「赤い羽根アクションプランいわて」の推進

組織の透明性を確保し、組織運営の強化を推進するため、市町村共同募金委員会の募金運動やアクションプランの進捗状況を把握し、本会と連携を図るために次の事業を実施しました。

#### （1）共同募金目標額の増額設定

「赤い羽根アクションプランいわて」に基づき、目標額を増額設定。平成27年度の募金実績377,242,830円の1%増分（3,772,428円）を、平成28年度の目標額に予定しましたが、その総額381,015,258円に対し、全県市町村共同募金会目標額388,005,000円の方が上回ったため最終目標額としました。

平成27年度目標総額382,453,000円

#### （2）市町村共同募金委員会事務費の算出方法の変更

研究委員会で示された平成28年度からの一般募金の全県目標額の基準額の見直し及び平成29年度からの市町村共同募金委員会事務費について、市町村共同募金委員会事務局会議において、それぞれ全県目標額の基準額の見直し及び事務費の算出方法を変更することについて了承されました。

### ② 地域での社会の生活課題に取り組む市民団体への積極的な支援

共同募金の期間拡大を活用した使途選択募金「あったかいわてプロジェクト～地域みまもり応援募金～」として実施。助成内定の法人・団体は平成29年1月から3か月間、募



費の算出方式を変更することの了承を受けたほか、平成29年4月からの社会福祉法の改正に対応し、定款の改正等や組織改革を行いました。併せて県内33市町村共同募金委員会を訪問し、委員会業務状況を伺うとともに助言指導を行い、平成29年度以降の市町村個別支援方策課題の検討を行いました。



台風10号の被災者支援のために多くの方々が支援に訪れました。（岩泉町災害ボランティアセンター）



## 平成28年度 資金収支計算書

(自)平成28年4月1日 (至)平成29年3月31日

(単位:円)

科 目		予算 (A)	決算 (B)	差異 (A) - (B)
事業活動による収支	収入	共同募金収入	388,005,000	353,525,571
		共同募金以外寄付金収入	1,202,000	1,002,600
		災害義援金収入	114,000,000	114,807,777
		経常経費補助金収入	953,000	950,000
		事業収入	15,900,000	7,311,802
		受取利息配当金収入・その他の収入	4,511,000	4,246,468
		事業活動収入計 (1)	524,571,000	481,844,218
施設整備等による収支	支出	事業費支出	36,517,000	28,911,546
		事務費・人件費支出	33,762,000	32,791,882
		共同募金配分金支出	314,170,000	281,940,863
		共同募金以外寄付金配分金支出	1,202,000	1,002,600
		災害義援金支出	114,000,000	114,807,777
		災害等準備金配分金支出	43,853,000	43,739,129
		災害ボランティア・NPO活動配分金支出	15,340,000	7,090,000
		分担金支出等	4,106,000	3,882,924
		事業活動支出計 (2)	562,950,000	514,166,721
		事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)	△ 38,379,000	△ 32,322,503
その他活動による収支	収入	施設整備等収入計 (4)	0	0
	支出	固定資産取得支出	0	0
		施設整備等支出計 (5)	0	0
		施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)	0	0
その他活動による収支	収入	その他の活動収入計 (7)	0	0
	支出	その他の活動による支出	0	0
		その他の活動支出計 (8)	0	0
		その他の活動収支差額 (9) = (7) - (8)	0	0
予備費支出 (10)		300,000	0	300,000
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)		△ 38,679,000	△ 32,322,503	△ 6,356,497
前期末支払資金残高 (12)		111,818,000	111,818,168	△ 168
当期末支払資金残高 (11) + (12)		73,139,000	79,495,665	△ 6,356,665

## 「赤い羽根アクション」

### 8 災害への対応

- (1) 災害義援金・支援金の募集
- (2) 岩手県台風10号大雨被害による県内災害ボランティアセンターへの災害等準備金の拠出

台風10号大雨被害で災害ボランティアを受入れた市町社協及び県社協（支援社協を含む）に助成。

- (3) 災害見舞金の交付

### 9 民間社会福祉資金助成事業の募集と推薦

- (1) 公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団による平成28年度助成事業
- (2) チャイルドスポーツ大使育成事業「プロ野球観戦招待」（主催宮城県共同募金会）

### 10 岩手県社会福祉大会の開催

県内の社会福祉関係者が一堂に会し今後の充実した福祉社会を実現することを目指し、社会福祉の発展に寄与された方々を顕彰し、感謝の意を表することを目的に開催しました。

### 11 領彰の実施

### 12 法人の運営

- (1) 岩手県共同募金会理事会、評議員会の開催及び監査の実施
- (2) 関係機関・団体との連携